

(非営利型) 一般社団法人Nancy 第5期事業計画書

(2022年7月1日から2023年6月30日まで)

代表理事 住田涼

I. 基本方針

街ぐるみで子育てし子どもと大人が互いから学び合える共育都市の創出のため、子どもから若手社会人への教育や子育て支援事業を行い、寄付者や協賛企業の獲得に向けて活発に活動する。

II. 令和4年度(2022年度)事業計画の重点ポイント

昨年度に引き続き当法人の自主事業の運営と認知度や信用度を高める事業、資金調達に関する事業を重点ポイントとする。また、COVID-19の影響が続く場合と解消された場合の両方を想定する。

1. ぎふマーブルトاونに関する事項

- 1.1 COVID-19が収束次第、小学生が仮想都市の運営を通して生きる力を獲得するキャリア教育事業を再会
- 1.2 再開に対応できるよう、定員数や事前予約の方法をあらかじめ会場側と協議
- 1.3 その他、参加者と運営側が安全に企画を楽しめる安全管理を模索
- 1.4 より子どもの成長に繋げられるアイデアを模索
- 1.5 選挙や起業の要素を省き、数個の職業ブースに絞った縮小版をドリームシアター岐阜、岐阜市中央青少年会館と連携して実施する

2. こどものまちオンラインに関する事項

- 2.1 小学生の生きる力を育むオンラインでのキャリア教育事業を開発
- 2.2 オフラインで実施するよりも多地域かつ大規模にできる、「事情や困難を抱えていて自宅や病室から出られない、でも普通の子達と一緒に遊んだりしたい子どものような、従来のキャリア教育支援が行き届いていない子どもにもキャリア支援を届けられる」等、オンラインでの利点を引き続き模索
- 2.3 知ったタイミングが合わず昨年度出せなかった助成金への申請やクラウドファンディング、スポンサー募集等、開発費・運営費の資金調達を引き続き進める
- 2.4 資金調達の目処が立ち次第、実現に向けた具体的なスケジュールを立ててイベントを実施

3. ハローインタレストに関する事項

- 3.1 子どもや学生が生き生きと働く社会人との話や仕事の体験を通して自分の目指したい生き方や仕事を模索するキャリア教育事業を実施
- 3.2 COVID-19の影響下では参加者を数名もしくは数組に絞る
- 3.3 企業向け(BtoB)の企業むけ営業資料を作成

4. 親子de資産形成アカデミー(旧名: Geek養成塾)に関する事項

- 4.1 子どもが自身の満足いくまで夢に挑戦できる環境を作るため、親子がお金を理由に夢を諦めなくて済むための資産形成を始められる知識を得られるために、経済的自立のためのキャリア教育事業を実施
- 4.2 活動をより全国規模の取り組みへと広げていく
- 4.3 参加者にヒアリングを行い、事業評価やニーズの深掘りを行う
- 4.4 投資教育の普及に共感する投資家の方や企業を中心に寄付を募る

5. 広報に関する事項

- 6.1 Facebook、Twitter、Instagram、LinkedInといったSNSの充実と適時更新
- 6.2 Webサイトの適時更新
- 6.3 親子de資産形成アカデミー実施に向けて各教育委員会へ後援申請し、チラシ配布の範囲を拡大

- 6.4 LINE公式アカウントによる発信の充実
- 6.5 プレスリリース配信サイトPR TIMESを活用

6. 資金調達に関する事項

- 7.1 マンスリーサポーター獲得のための資金調達を実施
 - CAMPFIRE,Syncableの枠組みを活用
- 7.2 単発寄付者の獲得に向けて動く
- 7.3 活動を発展・維持するための資金を調達するため企業協賛の獲得に向けて動く
- 7.4 当法人と相性の良い財団の助成金などを模索
- 7.5 ハチドリ電力やBrand Pledge、お宝エイドなど地球環境への配慮がNPOへの寄付となる取り組みとの連携を継続しつつ、適時SNS等での呼びかけを行う